

【WEBセミナー】海外紛争解決セミナーのご案内 〈組合員限定〉

国際的な M&A やビジネス展開に伴って、外国企業との国際的な仲裁や紛争のリスクが高まっています。例えば、シンガポールの有名な仲裁機関である SIAC では、日系企業の取扱件数が 2018 年には 30 社と急増しています。申立て側に立つ場合、被申立て側に立つ場合、どのように事案を見極め、立証方針を立てるか、難しい判断を求められます。貴社の備えは十分でしょうか。

今回の WEB セミナーでは、国境を超えた企業活動の支援を専門とする東京国際法律事務所から二人の講師をお招きし、国際的な M&A 紛争、製品瑕疵の紛争、建築紛争の処理について、仲裁を中心に具体的事例を取り上げて、解説していただきます。

開催概要は以下のとおりですので、ご参加をお待ちしております。

なお、今回のセミナーにお申し込みの際にご記入いただいた個人情報につきましては、セミナー講師へ提供する場合があります。どうかご了承ください。

記

1. 日時：2020年11月17日（火） 15：00～16：30

2. 方式：「Zoom ウェビナー」※形式。

※Zoom をインストールされていなくても、ブラウザからご参加可能。

3. 演題：ケーススタディで学ぶ国際仲裁・国際紛争の基礎と実務

～M&A、製品供給契約（製品瑕疵）、建設契約事案を題材に～

4. 講師：東京国際法律事務所 代表パートナー 弁護士 森 幹晴 氏

アソシエイト 弁護士 飯島 進 氏

5. 主な内容

(1) 国際ビジネスの紛争解決方法

- ・訴訟と仲裁のどちらを選択すべきか、それぞれの利点あるいは不利益点は？
- ・新興国の司法制度の問題（腐敗・汚職、訴訟遅延等）を回避する
- ・執行を見据えた戦略について

(2) M&A 関連の仲裁事案

- ・仲裁申立てから仲裁判断の承認・執行に至るまでの流れ
- ・仲裁機関をどう選ぶか？主要な仲裁機関の紹介とその比較
- ・仲裁申立てにあたって検討すべき事項は？

(3) 製品供給契約に関する仲裁事案

- ・争点の整理、事案の見立てと立証計画は？

- ・ 国際仲裁の文書開示手続とは？ 弁護士秘匿特権をどう活用する？
- ・ 仲裁にかかる費用・時間は？ 審理の効率化に向けた取り組み（簡易仲裁手続等）
- （４） 建設契約に関する仲裁事案
- ・ 契約上の責任制限（LD条項等）と、想定される相手からの反論（故意・重過失等）
- ・ 裁判管轄条項と仲裁条項の併存
- 6. 参加申し込み：オンライン申込
- 7. 申込締め切り：11月10日（火）、又は、定員150名に達した時点。

東京国際法律事務所のご紹介

「日本発のグローバルファーム」を基本コンセプトとして、グローバルな法律問題に取り組む日本企業の皆様に、ビジネス視点を踏まえた、戦略的かつ機動的なリーガルソリューションを提供することを使命とする。クロスボーダーM&A、国際仲裁・国際紛争、EPC・インフラ案件、独禁法・FCPA・国際金融規制法等のコンプライアンス問題を専門として、欧米、アジア等の数十か国の法律事務所とのネットワークを活用し、東京を拠点にグローバルなリーガルサービスを提供する。

ウェブサイトは、<http://www.tkilaw.com>

講師のご紹介

森 幹晴 氏

東京国際法律事務所 代表パートナー 弁護士・ニューヨーク州弁護士

東京大学法学部を卒業し、長島・大野・常松法律事務所に所属。さらに、コロンビア大学法学修士課程を修了して、ニューヨークのShearman & Sterlingに所属。

帰国後、日比谷中田法律事務所への所属を経て、昨年、東京国際法律事務所を開設した。ALB Japan Law Awards 2020において、Dealmaker of the Year、Managing Partner of the Yearの各カテゴリーにおいてファイナリストに選出。IFLR1000 - Guide to the World's Leading Financial Law FirmsにおいてLeading Lawyer (Notable Practitioner)に選出。

飯島 進 氏

東京国際法律事務所 アソシエイト 弁護士

上智大学法科大学院を卒業し、三菱重工業株式会社で勤務。その後、日比谷中田法律事務所への所属を経て、東京国際法律事務所の設立に参画。一般財団法人エンジニアリング協会契約法務部会の委員であり、日本商事仲裁協会の仲裁人候補者名簿に登録している。

▶お問い合わせ先プラント業務グループ 電話：03-3431-9808